

2014 年 2 月 6 日

各位

**2014 ICGN 東京コンファレンスの開催について**

拝啓 平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、来る 3 月 3 日(月)及び 4 日(火)に、国際コーポレート・ガバナンス・ネットワーク (International Corporate Governance Network : 以下 ICGN) が、東京コンファレンスを開催し、多くの日本企業と海外機関投資家との対話を実現する運びとなりました。

ICGN は、グローバルな機関投資家を中心に構成される世界的な組織 (本部ロンドン) で、欧米をはじめとした世界の主要市場の有力機関投資家がメンバーとなっております。日本における ICGN コンファレンスの開催は、2001 年の東京開催以来 13 年ぶり二度目となり、株式会社日本取引所グループおよび株式会社東京証券取引所が共催し、金融庁および法務省の後援をいただいております。詳細は、株式会社日本取引所グループおよび株式会社東京証券取引所からのリリース文 (<http://www.tse.or.jp/news/09/b7gje60000049szm-att/b7gje60000049t2v.pdf>) からご確認いただけます。

ICGN では、弊社の高山与志子が唯一の日本人として 2010 年より理事を務めております。海外投資家の強い要望もあり、念願の東京でのコンファレンス開催に至りました。3 日は、ロイヤルパークホテルにて、国内外のオピニオンリーダーが登壇し、ガバナンスの最新動向や IR での新しい潮流である ESG 投資、投資家の責任についても議論される予定です。また、社外取締役導入も進んだ日本企業に対して、今度はその実効性の確認を求める声も高いことから、本年の株主総会にも影響を与える議論もあるでしょう。企業の株主総会担当者、そして IR のご担当者にも興味深い内容であると考えます。翌 4 日は、投資家と企業の「コネクションディ」です。東証ホールにて、日本企業の 3 社からのプレゼンテーションがあり、さらに、午後には、機関投資家の短期主義 (ショートターミズム) の是正をめざし世界中に問題提起をしたジョン・ケイ・レビューを執筆されたご本人が登壇するなど、興味は尽きません。

企業、機関投資家、法律関係者の皆様にとって最先端の有益な情報が提供される当会議に参加することは、大きな意義があると確信いたします。さて、この参加応募に関して、ICGN ホームページでの英語による申し込み入力やポンド建て支払いに関して、ご面倒に感じられている方も多いということで、ジェイ・ユーラス・アイアールでは、この度こうした皆様に代わって弊社が代理として応募できる体制を ICGN の許可の下、整えました。以下の要領をお読みのうえ、是非お申し込みください。

(ジェイ・ユーラス・アイアール 岩田)

## 代理応募要領

### 参加費

ICGNメンバー：	52,500 円
一般：	69,200 円
下記の後援団体*メンバー：	57,800 円

\*1月30日時点の後援団体：株式会社ICJ、公益社団法人経済同友会、公益財団法人資本市場研究会、一般社団法人信託協会、社団法人生命保険協会、一般社団法人投資信託協会、社団法人生命保険協会一般社団法人日本IR協議会、公益社団法人日本監査役協会、一般社団法人日本経済団体連合会、日本公認会計士協会、一般社団法人日本CFA協会、特定非営利活動法人日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク、公益社団法人日本証券アナリスト協会、日本証券業協会、一般社団法人日本証券投資顧問業協会、一般社団法人日本取締役協会

### 応募方法

添付の応募用紙に必要事項を記載のうえ、弊社までメールにてお送りください。メールのお送り先は [icgn@j-eurusir.com](mailto:icgn@j-eurusir.com) までお願いします。尚、いったんお申込みいただいた後は、取り消しが出来ません旨、宜しくご理解のほどお願い申し上げます。

### 支払い方法

申込みをいただきましたら、弊社より請求書を発行いたします。なお、上記の参加費は、1月15日の為替レートを基準にして算出しており、応募の簡易性を指すためこのレートにて固定させていただきます。実際の申し込み時の為替レートによっては、為替差益もしくは差損が出る可能性があります。弊社では一切、責任を持ちませんので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。なお、弊社とお取引のない企業の場合、入金の確認ができてから正式の応募手続きを取らせていただきます。

### 応募締め切り

2014年2月15日

### 参加確認

東京コンファレンス開催前日までに、ICGNより参加確認票が送られる予定です。

### 東京コンファレンス詳細

株式会社日本取引所グループおよび株式会社東京証券取引所による2月5日のプレスリリースを添付いたしましたのでご高覧ください。

登壇予定投資家：ブラックロック、カルパーズ、TIAA-CREF、ハーミーズ、リーガル&ジェネラル、アバディーン、APG、アムンディ、ガバナンス・フォー・オーナーズ 等

主な登壇予定者：経済同友会 代表幹事 長谷川閑史氏、金融庁 総務企画局企業開示課長 油布 志行氏、株式会社日立製作所 取締役会長 川村 隆氏、The Kay Review Chairman, John Kay 氏 等

以上

### ジェイ・ユーラス・アイアール株式会社

日本企業のニーズを満たし、世界レベルのIR活動を日本企業に提案・展開・推進する日系初のグローバルIRコンサルティング会社。東京のほか、ロンドン、ニューヨークに拠点を置く。日本企業への提案力に関しては多くの実績があり、IRに関する経営陣へのコンサルティングでは、時価総額1兆円以上企業をはじめ新興企業も含めた幅広い顧客の信頼を得ている。 <http://www.j-eurusir.com>

## 応募用紙

ICGN 東京コンファレンスに参加の応募をご希望の方は、以下の項目についてご記載ください

<b>Personal Details: ご参加者基本情報</b>	
E-Mail Address: メールアドレス (ICGNよりご登録確認のメールをお送りするために必要なため、必ずご記入ください)	
Name: ご芳名 (漢字)	
Name: ご芳名 (英語)	
Company: 貴社名 (英語)	
Title: 部署名 および 役職名 (英語)	
<b>Delegate Type: ご参加者 ステータス</b>	該当箇所に○をつけてください。
ICGN Member: ICGN メンバー	
ICGN Non-Member: 一般	
Partner: 後援団体メンバー	
Partner Name: 後援団体の名前を日本語でご記入ください。	
<b>OTHER その他</b>	
Gala Dinner: 3月3日に開催されるディナーに出席されますか。Yes か No に○をつけてください。	Yes / No
<b>How did you hear about the event? Select one below.</b> この会議を、何でお知りになりましたか。	該当箇所に○をつけてください。
ICGN email: ICGN からのメール	
ICGN website: ICGN のウェブサイト	
Colleague: 社内の方から	
J-Eurus IR: ジェイ・ユーラス・アイアールから	